

鳥羽志摩記者クラブ  
加盟報道機関 各位

令和 3年 10 月 5日 (火)

【照会先】

鳥羽市 農水商工課

担当：中村

TEL 0599-25-1167

## タイトル 「鳥羽市水産研究所」海藻博士のおしごと体験

- 概要：市内の子ども達を対象に、水産研究所の職員が海藻博士として「おしごと」の指令を出し、それをクリアしていくといった内容です。それにより、鳥羽の水産業について新しい発見が出来る機会の創出をはかることを目的としています。また、株式会社イシグロ様に提供いただく稚魚の放流を行います。
- 日時・対象者： 10月16日(土) ①午前10時～午前11時30分  
【対象者】4歳児～小学校低学年(市内在住)  
②午後1時～午後3時  
【対象者】小学校高学年～中学生(市内在住)  
タイムスケジュールは別添のとおりです。
- 場所：鳥羽市水産研究所

10月1日に記者会見を行った内容です。

～鳥羽の日・鳥羽の月イベント～

## 「鳥羽市水産研究所」海藻博士のおしごと体験

新しくなった水産研究所で、海藻を顕微鏡で観察するなど、市内の子どもたちが鳥羽の水産業について新しい発見ができる体験の機会を創ります。自ら見たり聞いたり触ったりすることで、鳥羽の海について知ってほしいと思います。また、体験後は水産研究所の記念品を渡します。

### 【海藻博士のおしごと体験】／10月16(土)

海藻博士の岩尾・水野研究員は、種苗生産や海藻の研究を行っています。子どもたちは彼らと一緒に水産研究所で研究者となって鳥羽の海藻などを観察し、調べたことや自分の考えたことを報告します。普段、なかなか見ることのない世界をのぞき、子どもたちのワクワクを引き出し、水産業に興味を持ってもらうことが目的です。

### 【体験内容】／鳥羽市水産研究所

海藻博士からの指令をクリアしながら「おしごと」します！

①4歳児～小学校低学年、②小学校高学年～中学生のグループに分けてそれぞれの年代に見合う「おしごと」をしてもらいます。

探す・分類する・測定する・ひらめくといった指令をクリアし、博士に報告します。具体的な体験内容はお楽しみということで、博士からの指令として子どもたちに一番に伝えます(水産研究所の仕事に基づく体験メニューを準備しています)。

### 【体験後】

子どもたちには、水産研究所の記念品を渡します。また、博士からの指令書などをファイルにまとめて持ち帰ります。

### 【体験内容】／放流イベント

SDGsの目標である「海の豊かさを守ろう」を学んでもらうために、株式会社イングロ様に提供いただく、ヒラメなどの稚魚の放流をおこないます。

### 【体験後】

株式会社イングロ様より子どもたちに記念品をお渡しいただく予定です。

### ＜開催日時＞

- ◆10/16(土) グループ① 10:00～11:30
- グループ② 13:00～15:00

### ＜募集人数＞ 定員超過の際は先着順

- ◆市内在住の子ども10名  
(各グループ5名程度)

### ＜感染症対策＞

- ◆検温、手洗い・消毒、マスク着用、器具のアルコール消毒、少人数制、換気、安心みえるLINEの活用
- ◆体調が悪い場合は参加をご遠慮いただきます
- ◆状況により延期・中止の可能性がございます

### ＜申し込み＞ 申込期間10/1(金)～10/11(月)

- ◆農水商工課へ電話(25-1167)していただくか、農水商工課の窓口にて申し込んでください

### ＜その他＞

- ◆広報とば10月号にも募集案内を掲載します
- ◆取材を希望される場合、10/11(月)までに農水商工課へご連絡ください(人数制限あり)